

自治会 第73号 あつぎ

あつぎ市民ふれあい都市宣言（平成27年2月1日告示）

ふれあいの地域づくり

地域に暮らし、働き、学ぶ中で、地域活動の輪を広げ、みんなで支え合う「心ふれあう地域」をつくりましょう。

平成30年10月1日発行 厚木市自治会連絡協議会

編集 厚木市自治会連絡協議会広報部 ☎046(225)2101

ネットは

厚木市自治会

検索



子ども会と神輿の競演



地域内の防犯パトロール



防災訓練でのトイレ設営訓練



花壇の整備作業

自治会の
役割を
教えて

自分が住む地域が、安心・安全で住みよい環境であることは、誰もが持つ願いです。子ども達の見守りや高齢者の手助け、災害対策や地域美化といった問題は、一人の力では解決できません。

こうした問題を同じ地域に住むみんなで共有し、解決していこうとするのが自治会の役割です。

皆様の支え合いのお気持ちが今こそ必要なときです。

自治会のあれこれQ&A

自治会に加入しないといけないの？

防災対策、防犯灯の設置、公園の管理、ごみの集積所の管理など、生活に密着した問題には隣近所や自治会の助け合いが必要となります。自治会活動を支えるのは、何よりも会員の皆様の力(マンパワー)にほかなりません。ぜひ加入をお願いします。

自治会に加入するにはどうすればいいの？

お住まいの地域の自治会長や班長にお申し出ください。なお、連絡先等が分からない場合は、厚木市自治会連絡協議会事務局(厚木市 市民協働推進課)までお問い合わせください。

☎046-225-2101

自治会の具体的な活動は？

【文化・教養・レクリエーション活動】

夏祭りや運動会等による地域のふれあいづくり

【環境美化活動】

ごみ集積所の維持・管理、地域清掃等の美化活動

【防犯・交通安全活動】

防犯パトロール、児童の登下校見守り等の防犯活動

【防災活動】

避難所の運営、防災訓練の実施等の地域防災活動

【福祉活動】

共同募金等の募金活動、高齢者等への支援の地域福祉活動

【広報活動】

市、学校等からのお知らせの回覧等の情報発信活動

厚木北地区
大手北自治会

「防犯抑止力の向上を目指して」

会長 鈴木 暁司



防犯パトロール後の集合写真

大手北自治会は中央通り北側の地域で中町交差点から高層マンションが7棟連立し、戸建住宅、アパートを含め435世帯が加入しています。厚木北地区の事業も含めると自治会の年間事業数は22回となります。そのうち、当自治会の防犯・環境浄化パトロール隊について紹介させていただきます。

パトロール隊が発足した平成16年には役員5人、月1回のパトロールでしたが、年々隊員は増加し平成21年からは22人の4班編成、平成23年からは33人の7班編成となりました。そのうち男性の4班編成は午後8時以降、女性と男性高齢者の3班編成は午後3時30分以降のパトロール（特に愛の目、声掛け活動）を実施しております。

おかげさまで現在も隊員35人の7班編成で継続しており、今後も防犯抑止力の向上に努め安心・安全で住みよいまちづくりの構築に全員で努力していきたいです。

依知南地区
長坂自治会

「地域ぐるみで落書き防止」

会長 河輪 清文



県道42号の落書き消去活動

6月23日（土）に長坂南公園下、県道42号の落書き消去作業が今年も行われました。大きな壁は絶好のキャンパスになってしまうため、この場所は以前から落書きがひどく、地元住民はもとより通勤等でこの道路を利用する誰もが危惧しておられたのではと思います。そこで昨年、一昨年と皆様の御協力を頂き、道路北側擁壁の落書き消去及び壁画制作を実施致しました。これにより落書き抑止の効果と共に道路を利用する方々の目を和ませております。

今回はその対面の南側擁壁です。午前9時30分には総勢68人の参加者が集合し、主催者の挨拶と落書きバスターズの方から作業方法の説明を受けました。落書きを間近にするとその大きさや多さに皆さん溜息を漏らしながらも即刻作業に取り掛かりました。

手順としては先ず溶剤を吹き付け、塗料が溶けて浮いてきたところをタワシでゴシゴシと擦り剥がれた塗料をウエスで拭き取る。

この一連の作業を繰り返し行い、時折、溶剤の臭いで咽ながら格闘すること1時間。どうにか消去完了。壁画制作を行うまで、当面の落書き防止の為、あゆコロちゃんのシールを貼って作業は終了しました。ご参加頂いた皆様、誠に御疲れ様でした。

今後も地域ぐるみで落書き防止に取り組んでいきたいと思っております。

睦合北地区
中三田
第二自治会

「元気いっぱい中三田第二自治会」

会長 古茶 一英



活気ある子どもお神輿

睦合北地区は厚木市の北に位置し、清流「中津川」の右岸に沿って7自治会で形成されています。その中心に位置するのが中三田第二自治会で、約460世帯が加入しています。

自治会事業として7月にお神輿渡御があり、子ども会中心の子供神輿と青壮年部中心の大人神輿が、元気いっぱい自治会内を練り歩き初夏の風物詩となっています。8月には、自治会館敷地内において盛大に盆踊り大会が開催され、大人の踊りに合わせ櫓の上で小中学生がいなせに太鼓のバチを振る姿は、おじいちゃんおばあちゃん、親御さんたちの顔をほころばせ、元気のもとにもなっています。

10月には、自治会対抗「睦合北地区大運動会」が開催されます。

昨年は200人の参加があり、青壮年部、子ども会の皆さんの活躍で2位以下を大差で引き離し、優勝の美酒に酔いしれました。

また今年度は、「安心・安全セーフコミュニティ推進地区」に指定されましたので、年間事業と合わせ、より一層の「安心・安全な地域づくり」と「防災活動の取組」について、自治会員が一丸となり精一杯取り組んでいきます。

睦合西地区
自治会連絡
協議会

「豊かな自然な恵みと地域のふれあい」

会長 池澤 勝海



サツマイモの苗植え付け

睦合西地区は厚木市のほぼ中央に位置しており、睦合西公民館は、交通便利な公民館として地元はもとより周辺各地からの利用が絶えません。地域の特長として南側の「林」は都市化が進みおしゃれな雰囲気漂います。北側の「及川」は昔ながらの田園風景が心癒やされる所です。

睦合西地区では公民館事業として、3月はジャガイモの植え付け、6月は収穫及びサツマイモの植え付け、7月はつる返し、10月は収穫を行っております。親子連れの参加者が講師の話に聞き入り、親子の対話をしながら懸命に作業している姿が印象的です。収穫時には自分で育てたおいしいものおみやげを嬉しそうに持ち帰ります。

また、11月の公民館まつりでは収穫したジャガイモ、サツマイモの他、講師とボランティアにより栽培された大根や近隣農家の廉価提供によるネギ等の販売を自治会役員が担当しております。おいしい1袋、大根1本、ネギ1袋全て100円で、開始前から列をなし、瞬く間に完売となります。地域住民で生産して、地域住民に買って戴く地産地消であり、無農薬野菜は本当に価値があると思っております。

このように、この事業が自然豊かな地域の住民同士のふれあいに一役買っていることの意義はとて大きいと感じています。

南毛利南地区
愛甲宮前
自治会

「自治会活動で
あなたの人生が変わる？」

会長 成田 正一



自治会での親睦会

自治会長を受けるにあたり、自治会の「5つのモットー」を提案し、平成27年度の総会で認められました。その5つのモットーとは、①あいさつの励行②元気で明るい街づくり③思いやりのある街づくり④お互いに助け合う街づくり⑤きれいで美しい街づくりです。この5つのモットーを常に自治会回覧案内書や自治会発行の書類の空白部に入れて浸透を図っております。

ところで、表題の「自治会活動であなたの人生が変わる？」とは、何事においても言えることで、“やってみないと分からない”そのとおりです。毎年、班長さん組長さんはそれぞれの班、組の決まり事で、順番が決められていて、いやおうなしに引き受けざるを得ないのですが、結構よくやってくれています。

後に、新しい班長さん組長さんに「自治会活動はどうですか？」と聞いてみると「やってよかった。」と返答されます。

「自治会の内容、班の人たちとのふれあいなど、役員を引き受けなかったら近所とのつながりなどはなかった」、「もっと早くからやっていたら少しはものの考え方が変わったかも知れない」、などなど自治会との関わりで、少し人生観を変えられたのではないのでしょうか。

家で何もしないでいるよりも、家から出て、近所の人たちとの関わりを持つことは、災害時や突然の出来事に遭遇した時には5つのモットーがいかされることと思います。もっと自治会の人とふれあいを大切にしたいものです。

森の里地区
森の里五丁目
自治会

「森の里地区五丁目自治会
25歳になりました」

会長 東 俊憲



10年前の森の里五丁目自治会納涼祭

私たちの街 森の里五丁目は、今年で26年目、自治会組織が発足して四半世紀25年の歴史を重ねるまでになりました。住民の方々は永住の地としてこの地域を選択、転入出も比較的少ない事が、この街がいかにか安全で安心して暮らしていける場所である事を物語っていると思います。

また、昨年は高齢者専用集合住宅が建ち、入居者の多くは都会の喧騒から離れ豊かな自然を満喫し満ち足りた生活を送っています。

世間で田舎の若者離れ、高齢化が取り沙汰され久しく、ここも交通の便は自慢できないものの、年配の方々が生き生きとして安心、安全で暮らしてゆける街が住民の誇りです。

さて、森の里の中で五丁目の特徴の一つは、住民による自主消防隊を持つことです。年2回の初期消火訓練には、玉川消防署、地元消防団の方々にご協力頂き、老若男女問わず参加があり消防のいろはを学習しています。広域災害に見舞われた時、または出先で災害に出くわした時「準備している以上の事はできない、準備を怠れば何もできない」を合言葉に、知識と技量の向上を図っています。

自治会=まつり、イベントと考えられがちですが、地味な活動であっても住民同士の結びつきを強めて行けるよう行事と自治のバランスを取りながら、もっと住民の意識を変えてゆくことが自治会の永遠のテーマです。

玉川地区
小野自治会
連絡協議会

「美化活動を通じての地域との
コミュニケーション」

会長 三橋 正義



玉川河川敷の草刈清掃

小野地区の自治会は全体で365世帯、玉川河川敷を中心に森の里、七沢の入口に位置し、厚木佐藤病院、玉川グリーンホーム、すぎな会と地域福祉の里と同時に相模十三社（代表 大山阿夫利神社、寒川神社）の一社、小野神社を有する地域です。

地域がら、美化を中心に進めています。年間行事の一環として玉川河川敷（約2キロメートル）の清掃、草刈りと年3回（5月、8月、10月）会員総出で行い、終了後は自治会としての報告と伝達、また会員相互の顔合せ、意見交換と有意義に場を活用しています。

また、小野神社、小町緑地の清掃については、小野しあわせクラブを中心に毎月11日と清掃日を決め実施し、会員の親睦を図っています。

相川地区
上落合自治会

「地域の親睦と触れ合いを通して」

会長 石井 彰一



みんなが集う どんど焼き

上落合自治会は市南西部に位置し、伊勢原市と隣接しています。通勤通学では小田急線愛甲石田駅を利用する者も多く、自治会加入世帯数も870世帯を超えています。

当自治会では、明るく住みよい地域づくり、住民相互のふれあいと親睦を深めることを目的に、春には神社の例大祭で小学生のお手伝いの模擬店出店、5月には潮干狩り、夏祭り納涼祭では自治会役員の模擬店出店や打上げ花火、抽選会など地域住民の触れ合いを大いに楽しんでいます。

また、相川地区大運動会への参加や師走の子供餅つき大会、正月のどんど焼きなどを毎年の行事としています。

環境美化には力を入れており、地域住民の皆様の御協力をお願いしてきれいな地域づくりに取り組んでいます。具体的には、ごみ集積所の点検・啓発活動・美化清掃を6月と12月に実施し、毎回280人以上の参加があるとともに緑道や公園の保全に努めています。

新たに住民となった方々も多く居住し、地区に受け継がれた伝統行事も含め自治会会員の皆様の親睦を図りながら、楽しい地域の輪を広げていきたいと切に願っております。

写真de分かる15地区

市内には217自治会あり、それぞれ15地区に属しています。各地区では、自治会の枠を越えたイベントや清掃、防犯などさまざまな活動が展開されているので、特徴的な活動を、写真で紹介します。



【厚木北】第35回厚木観光桜まつり



【厚木南】まちづくりの進捗を確認



【依知北】新開ミニデイサービス



【依知南】ポイ捨て防止啓発運動



【睦合北】清流睦太鼓の太鼓教室



【睦合南】夏祭りでの募金活動



【睦合西】花ボラでハーブガーデン



【荻野】自然観察会のおはなし



【小鮎】会食お楽しみ会



【南毛利】春の風物詩 恩曾川鯉のぼり



【南毛利南】夏の定番！つかみどり大会



【玉川】せんみ凧作り教室



【森の里】クリスマスまつりでの演奏



【相川】東名高速高架下での壁画作業



【緑ヶ丘】3世代ふれあい交流会

理事															庶務															会計															副会長															会長																																
友野	石井	宮野	加藤	中村	小林	前田	松本	山口	天野	川島	関原	西川	小宮	足立原	佐藤	笹山	菊池	高橋	成田	横岩	池澤	石井	渡邊	三田	棗	古茶	大塚	山口	山田	神保	利雄	彰一	利美	隆	憲司	操	征治	享一	正晃	隆	健作	茂	忍二	誠一	將	健治	一郎	美明	正一	正一	康平	勝海	勝巳	勝三	哲夫	進	一英	孝夫	泉	充	忠男	(緑ヶ丘)	(相川)	(森の里)	(玉川)	(南毛利南)	(南毛利)	(南毛利)	(小鮎)	(荻野)	(睦合西)	(睦合南)	(睦合北)	(依知南)	(依知北)	(厚木南)	(厚木北)	(緑ヶ丘)	(相川)	(玉川)	(南毛利南)	(荻野)	(睦合西)	(睦合南)	(依知南)	(厚木南)	(厚木北)	(睦合北)	(依知北)	(南毛利)	(小鮎)	(森の里)

平成30年度役員紹介